

【法蔵館文庫】

天狗と修験者

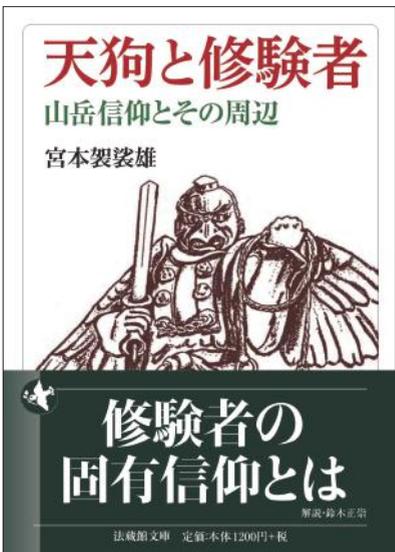
山岳信仰とその周辺

民俗・仏教

みやもと けさお
宮本袈裟雄著、鈴木正崇解説
すずき まさたか

▼文庫判・並製カバー・288頁・定価 1,310円

2023年9月刊行



修験道の通史、天狗や怪異伝承、修験者の特性や信仰の実態、恐山信仰などを考察。多様な事例から修験者の固有信仰を幅広く論じる。

【目次】

<p>I 修験道の展開</p> <p>II 天狗伝承</p> <p>1 鬼と天狗——『今昔物語』を中心として</p> <p>2 天狗と民俗——山と里の天狗観</p> <p>3 天狗の系譜と図像学</p>	<p>III 山と修行者</p> <p>1 石鎚山行者伝承</p> <p>2 修行者としての僧侶</p> <p>3 修験者たちの道</p>	<p>IV 修験と民間信仰</p> <p>1 修験と火と山岳信仰</p> <p>2 修験道と民間医療</p> <p>3 出羽三山登拝と里先達</p> <p>——千葉県袖ヶ浦町蔵波の事例を中心として</p>	<p>V 恐山信仰と下北の他界観</p> <p>1 恐山霊場と聖地観</p> <p>2 下北における他界観</p> <p>——脇野沢村の儀礼を通して</p>	<p>◆著者・解説者略歴</p> <p>宮本袈裟雄（みやもと けさお）</p> <p>一九四五年長野県生まれ。一九七三年東京教育大学文学研究科日本史学（民俗学）修士課程修了。武蔵大学教授を務める。日本民俗学二〇〇八年逝去。著書『日光山と関東の修験道』共編、名著出版、一九七九年、『子ども歳時記』全3巻（監修、桐原書店、一九八三年）、『里修験の研究』（吉川弘文館、一九八四年）、『福神信仰』（編著、雄山閣、一九八七年）ほか。</p> <p>鈴木正崇（すずき まさたか）</p> <p>一九四九年東京都生まれ。慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程修了。文学博士。慶應義塾大学名誉教授。日本山岳修験学会会長。主な著書『山と神と人』（淡交社、一九九一年）、『神と仏の民俗』（吉川弘文館、二〇〇二年）、『女人禁制』（吉川弘文館、二〇〇二年）、『講談社二〇〇二年』、『山岳信仰』（中央公論新社、二〇〇五年）、『女人禁制の人類学』（法蔵館、二〇二二年）ほか。</p>
---	--	---	---	---

VI ヤマ(山)とタケ(岳)の信仰から山岳信仰
——おわりにかえて

付 山岳信仰アラカルト
初出一覧

解説 宮本袈裟雄の民俗学
——その特質と方法(鈴木正崇)

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
法蔵館 宮本袈裟雄著、鈴木正崇解説 天狗と修験者 山岳信仰とその周辺【法蔵館文庫】 ISBN: 978-4-8318-2654-1 C0139	
お名前	住所
お電話	
定価 1,310円	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp